



わんだより

～ 夢をもち、自他の幸せを考えながら、未来を拓く子ども ～

福島県本宮市和田字学校前1 ☎ 0243 (44) 2219 wada-e@fcs.ed.jp

福島県本宮市立和田小学校
学校だより令和7年6月6日（金）
第2号 文責 石井隆博

デンタルネグレクト

「う歯」いわゆる「むし歯」は、「甘いものなどの糖分」「歯みがきをしない」「むし歯菌のミュータンス菌」の3つが原因とされています。しかし、どんなに歯磨きをしていてもむし歯になってしまふことはよくあります。むし歯は風邪やケガと違い、自然治癒はありません。痛み出す前に治療を受けることが絶対です。ところが、福島県の小学生はむし歯や口腔内の異常があっても未治療の割合が高く、長年課題とされてきました。

そこで気になるのが表題にもある「デンタルネグレクト」です。デンタルネグレクトとは、「子どもにむし歯があるのにむし歯を放置し歯科を受診させない」という意味ですが、そのこと自体が虐待と直結しているということではありません。むし歯や口腔内の異常があっても歯科を受診しない（できない）理由としては、そのままにしておいてもいすれば治る、痛がってはいないから、乳歯ならば生え変わるから大丈夫等の誤った認識や、忙しくてなかなか歯医者に連れて行けないなどが考えられます。以前、学校歯科医の先生に未処置率が高止まりしている理由をお聞きしたところ、「小学生の場合は処置の仕方によっては保護者への説明や同意が必要な場合もあり、昔のように子どもだけで受診しづらい現状がある」とのことでした。

様々な理由があるとは察しますが、むし歯は自然に治ることはできません。乳歯がむし歯となつた場合、永久歯に影響が及ぶ恐れも否定できません。何より、よく噛めない、おいしく食べられないなど、心身の健康にも良いとは言えません。

本校でも先月から様々な健康診断（検診）が行われています。むし歯に限らず、学校で受けた健康診断で受診を勧められましたら、「早めの受診」をお願いします。早めに診てもらえば受診の回数も少なくて済みます。



給食の後には音楽に合わせて3分間の歯みがきをしています。



日々の教育活動、児童の様子は、左のQRコードから和田小学校ホームページへ